



生活デザイン科 インターンシップを実施しました

2年生 27 名が参加

令和8年7月9日(木)・10日(金)の2日間にわたり、生活デザイン科2年生 27 名がインターンシップを実施しました。江別市及び札幌市内の 14 施設の皆様にご協力いただき、各事業所における実践的な体験を通して、職業への理解を深めるとともに、社会人として必要な姿勢やコミュニケーションの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。

本紙では、生徒一人ひとりがインターンシップを通して感じたことや学んだこと、またご協力くださった皆さまから回答いただいたアンケートに寄せられたご意見を掲載しています。ご多用の中、温かくご指導いただきました受入先の皆さまに、心より感謝申し上げます。



楽しかった！自分の将来を考える機会となった！～参加生徒の声～

- ・利用者さまに声掛けをして利用しやすい雰囲気を作ったり、貸し出し準備をしたりと細かいところまで見つつ自分の作業もするというのが難しく大変でした。普段は気付かない大変さや気遣いも教えてもらえてより理解が深められました。
- ・コミュニケーションは保育の世界では一番重要だと今回のインターンシップにいてみて感じました。保育系に進みたいという気持ちが高まったので自分からオープンキャンパスなどに行って、もっとたくさんのことを学びたいです。
- ・教えてくださった方が、ずっとミシンをとんでもないスピードで使っていたことが印象に残りました。普段使うことのないミシンを使わせていただきとても貴重な経験ができたなと思いました。
- ・接客は初めてでしたが、とても丁寧に教えてくださり、安心して実習ができました。ありがとうございました。
- ・先生方皆すごく親切でテキパキ動いているのを見て、すごく参考になりました、園児たちもみんなめんこくてたのしかったです！！！！
- ・印象に残った事は、挨拶の大切さ・丁寧に仕事を進める重要性などを学ぶことが出来た事です。

協力企業・団体様からの声～インターンシップアンケートから一部抜粋～

- ・空いた時にやるべきタスクがあるとありがたいです。最近はメモを取る習慣はないと思いますが、何か残してもらえれば嬉しいかなと思います。
- ・短い研修で楽しんで頂けていましたが、実際の現場に出ると楽しいだけではない場面もあります。失敗してしまうこともあるでしょうが、成長していく上では失敗は欠かせません。失敗を恐れずどのように次にいかせていけるかという考えを持てる方になって頂ければと思います。
- ・工場での実習はもちろん、ビジネスマナーの基本的な座学も初めに行いました。お辞儀の仕方や座り方など日常生活では意識しないことではあると思いますが、この機会にぜひ意識して挨拶をしていただけたらと思います。
- ・仕事を意識した学生としての行動を心がけてくれると嬉しいです。例えば、時間を守る、人の話を良く聞く、などです。今回のインターンシップではお二人ともこのあたりも含めて、良くできていました。残りの学校生活でも大事にしてください。
- ・初日、最終日にしっかりと感謝を伝え丁寧なお辞儀をしておりました。学ぶ姿勢や感謝を伝える事ができる学生でした。

【ご協力ありがとうございました】

愛保育園、青山建築デザイン・医療事務専門学校、あすかの森認定こども園、江別市立学校給食センター、江別市子育て支援センターすくすく、江別市よつば保育園、しまむら江別店、静苑ホーム、ドルチェ&ベーカリーカフェアママ、北海道トンボ株式会社、北翔大学図書館、C.Z.M.design 力縫製室、Cut Kozo SAITOH、SERENDIPITY

(五十音順、敬称略)